## 選者紹介





佐伯 裕子(さえき ゆうこ)

エッセイ集『齋藤史』『感傷生活』歌集『未完の手紙』『感傷生活』昭和二十二年東京都生

東歌にさらしし布が雲になり風になり今日も棚引きやまぬ

**佐佐木定綱**(ささき さだつな) 昭和六十一年東京都生

歌集『月を食う』

色あせし青春小説読むごとくぬるくなりゆくカルピスハイよ



現代歌人協会理事

睦子 (とみた むつこ)

「まひる野」編集委員 昭和四十八年、愛知県生

歌集『さやの響き』『風と雲雀』

関東に雪の予報の広く出てそわそわと待つわがうちの栗鼠

昭和二十三年東京都生 花山多佳子 (はなやま たかこ)

「塔」選者

NHK学園「短歌友の会」選者

「河北歌壇」選者

歌集『樹の下の椅子』『空合う』『木香薔薇』『胡瓜草』『鳥影』など

歌書『森岡貞香秀歌』

たむろする少年らいつしかゐなくなりコンビニ前を鶺鴒あるく

全作品の名前を伏せて、全選者にそれぞれ特選・秀作・佳作作品を選んでいただきました。